

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001336
事業所名	医療法人純正会グループホームサンハウス芥

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 名古屋ど真ん中祭りの会場ともなっている荒子公園は事業所の運動メニューとなり、どんぐりなどを拾ってクラフト作品も作ったこともあります。資生堂からメイクアップアーティストが訪れたり、中学校の体験学習の受入れでは一緒におやつを作ったりしています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 階下のデイサービスとは年2回同日開催しており、隔月6回開催が叶っています。「ガラス張り経営」の一環として運営推進会議を位置付け、デイサービスの歌ボランティアや民生委員を退任した目の自転車屋さんもメンバーに加わってもらっています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認定調査関連が認定調査センターに集約されたことから、区役所への訪問がなくなり、運営推進会議の開催日が日曜日の場合もあつたりで、区役所と顔を合せる機会は減っています。それでも集団指導には必ず参加して法令遵守及び行政連携に努めています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 請求書と一緒に毎月郵送する『近況報告』は本人写真を添えて届けているほか、年1回顧客満足度調査を実施しています。アンケートでは率直な意見をくださる家族もいて、事業所が省みる貴重な機会となっています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	